

若者と地域が 協働する浜田市を めざして

はまだ協働学舎ファンタス

はまだ協働学舎ファンタスとは?

設立の経緯

設立の経緯

浜田若者会議

若者が住みやすい地域づくりについ て自分たちで考える浜田市の組織 令和3年4月~令和5年3月

活動を通じて再認識したキーワード

- 挑戦
- 協働
- ・つながりと伴走支援
- 社会教育をベースにした ひとづくりとまちづくり

はまだ協働学舎ファンタス

大学生を中心とした若者と地域をつなぎ、あらゆる世代が協働することによって 挑戦しやすい地域を目指す

令和5年1月設立

~名前の由来~

"ファン"

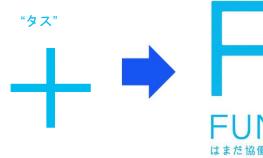
FAN

愛好家(ファン) 風を送る(かき混ぜる)

"ファン"

FUN 楽しみ おもしろさ

楽しみ



ファンタスが目指す未来像

一人ひとりが、 自分の居場所をみつけ、 自分らしく輝く人で溢れる

令和5年に 取り組んだこと

- 1 ご縁広場
- 2 朝日町プロジェクト
- 3 大学生の交通事情研究
- 4 情報発信

- 1 ご縁広場
- 2 朝日町プロジェクト
- 3 大学生の交通事情研究
- 4 情報発信

ご縁広場をやる理由

5地域の魅力を大学生が体感 出会いから活動へのきっかけづくり



ご縁広場の様子

浜田で開催

2023.5.17 @島根県立大学

トーク フォークダンス

(大学生と地域方が1対1で対話)



ご縁広場の様子

三隅で開催

2023.7.13 @黒沢まちづくりセンター

ピザづくり



ご縁広場の様子

金城で開催

2023.10.4 @みどり会館

金城地域の

まちセンの方々と交流



ご縁広場の様子

旭で開催

2023.12.9 @木田暮らしの学校

そば打ち体験



ご縁広場の様子

弥栄で開催

2024.1.24 @浜田市ふるさと体験村

餅つき



- 1 ご縁広場
- 2 朝日町プロジェクト
- 3 大学生の交通事情研究
- 4 情報発信

朝日町プロジェクトをやる理由

まずは、自分たちが「やってみたい」 をまちの中でカタチに! 朝日町プロジェクトの様子

夏野菜の苗植え

2023. 5. 20

【内容】

- 夏野菜の苗植え
- トラック市



朝日町プロジェクトの様子

冬野菜の苗渡し

2023. 9. 30

【内容】

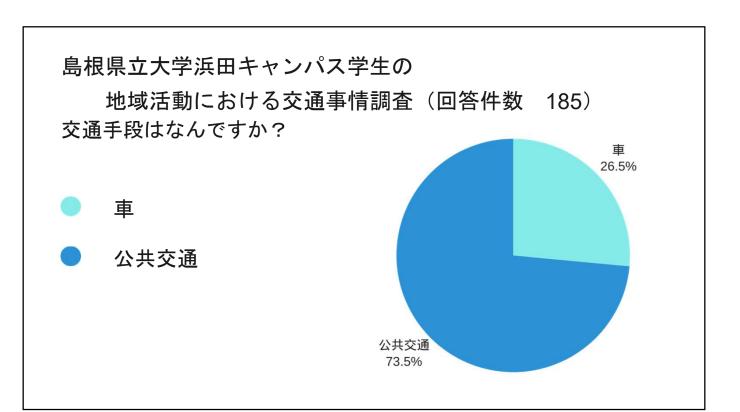
- ・冬野菜の苗渡し
- 弥栄の「や市」
- 餅つき
- ・島根県立大学の神楽上演

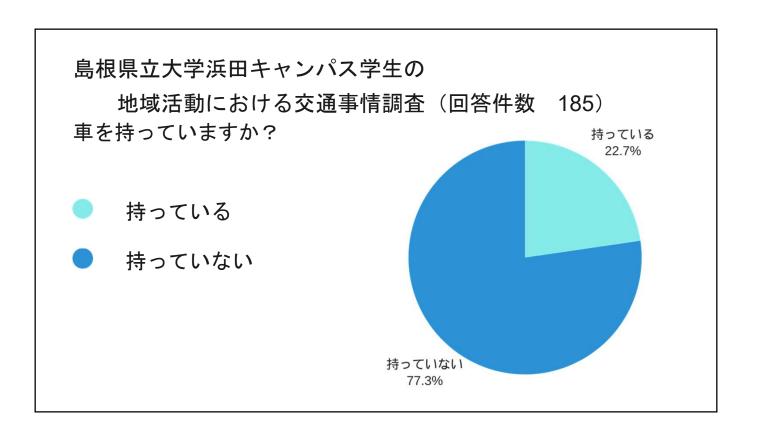


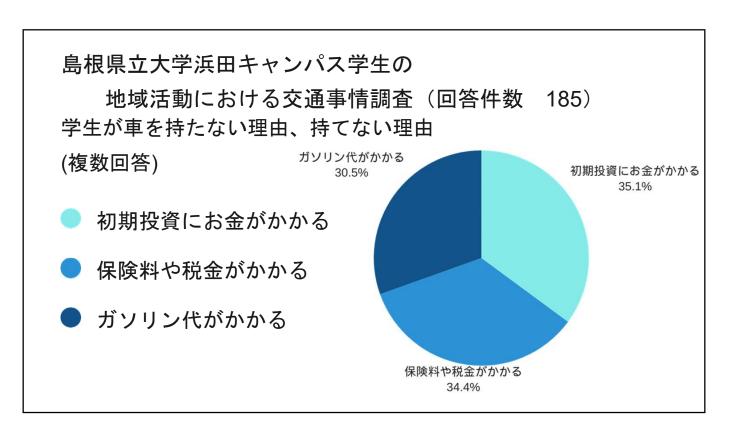
- 1 ご縁広場
- 2 朝日町プロジェクト
- 3 大学生の交通事情研究
- 4 情報発信

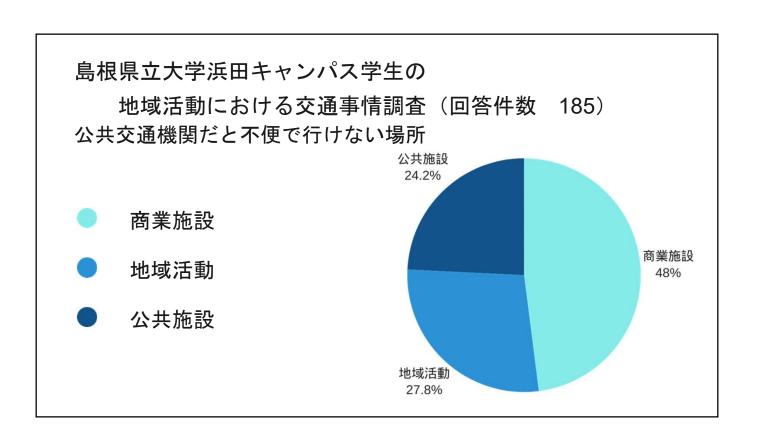
大学生の交通事情研究をやる理由

県大生が浜田市内での地域活動を 諦めずに行けるようにするため、 実情を把握し解決策を検討する







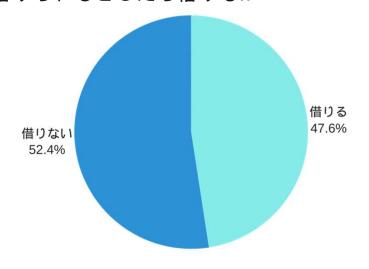


島根県立大学浜田キャンパス学生の

地域活動における交通事情調査(回答件数 185)地域活動のみの用途で車が借りられるとしたら借りるか

(ガソリン自費)

- 借りる
- 借りない



島根県立大学浜田キャンパス学生の

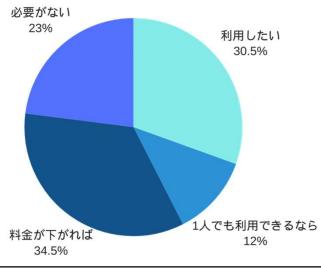
地域活動における交通事情調査(回答件数 185)

地域活動をする際、2人以上で乗ると言う条件で1人あたり片道

700円の乗合タクシーを 利用できるとしたら

利用しますか

- 利用したい
- 1人でも利用できるなら
- 料金が下がれば
- 必要がない



実証実験 【仮説】 既存のしくみ「あいのりタクシー」 を県大生が活用できるようにしたら 行きにくかった地域へ活動に行ける

研究結果を踏まえた実証実験の実績

金城

しめ縄作り

@美又まちづくりセンター

弥栄

木工製品の共同開発の進捗確認

@西部山村振興財団



「みんなで作る中国山地」

@まるばらまちラボラトリー

雪合戦見学

@市木ふれあい広場

実証実験の効果

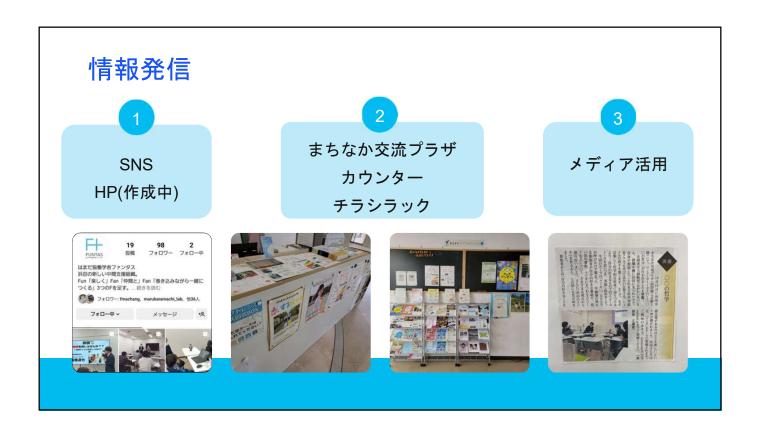
諦めていた所 に行けるよう になった 悪天候などによる運転への 不安が解消

見えてきた課題

どこを窓口に するか 2人以上からの 利用がネック

FAX申込みが ネック

- 1 ご縁広場
- 2 朝日町プロジェクト
- 3 大学生の交通事情研究
- 4 情報発信



- 5 一歩踏み出す支援
- まちなか交流プラザ管理運営

その他

- 7 ・いわみサークル
 - 未来ネットワーク
 - ・伴走型フォローアップ事業(予定)

令和5年に 取り組んだこと

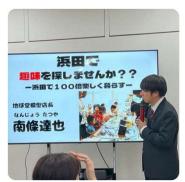
- 5 一歩踏み出す支援
- まちなか交流プラザ管理運営

その他

- 7 ・いわみサークル
 - 未来ネットワーク
 - ・伴走型フォローアップ事業(予定)

相談→企画への伴走

- 浜田ファンタスカフェ
- ロボホンプログラミング教室
- メンタルヘルス映画上映会
- 柏村印刷とのコラボ事業
- 高校生による地域づくり企画発表会
- ○○の哲学
- 🦲 県大生と議員との意見交換会
- 子育て世代の課題感を語り合う場(予定)
- 🔵 サイレントカフェ(予定)





柏村印刷との コラボ事業

2023. 11. 1, 11. 15 11. 29

@浜田市まちなか交流プラザ

地元企業の面白さを知る



県大生と議員の 意見交換会

2024. 1. 17

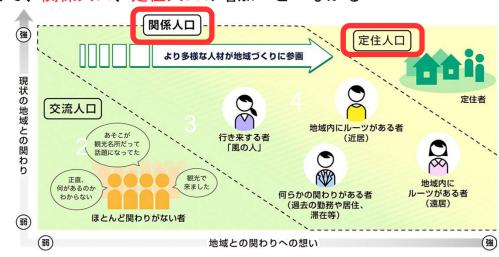
@浜田市まちなか交流プラザ

議員の視点から まちづくりを知る



若者が地域との関わる先に

若者の「地域との関わり」を増やし、「地域との関わりへの想い」の場を 増やすことで、関係人口、定住人口の増加へとつながる



引用:総務省 地域への新しい入り口関係人口ポータルサイト<https://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/about/index.html>

ファンタスの事業の位置づけ

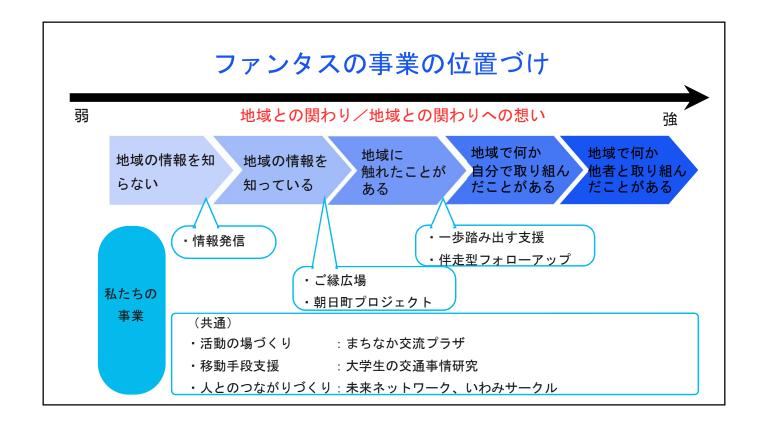
弱 地域との関わり/地域との関わりへの想い

強

地域の情報を知らない

地域の情報を 知っている 地域に 触れたことが ある 地域で何か 自分で取り組ん だことがある

地域で何か 他者と取り組ん だことがある



見えてきた課題

継続・持続性 の課題 大学生を 受入れる側の スタンス

若者と地域が協働するためのアイデア

- (1)伴走の仕組み&人材配置
- ②若者のやりたいことを 受け入れ側でも大事にする
- ③オンラインツール活用 &まちづくりICT支援

ご清聴いただきまして ありがとうございました **二**